

大宮通信

大宮中学校 学校だより
第102号 2025.12.23

新しい年へつながる冬休み



猛暑の中スタートした2学期でしたが、季節も大きく移り変わりました。昨日は1年で一番太陽が出ている時間が短い「冬至」でした。

今日こうして終業式の日を迎えることができたことに、感謝をしたいと思います。

2学期の始まりに、みなさん一人ひとりが「平和」を感じられる毎日を過ごしてほしい、というお話をしました。「平和の感じ方は人それぞれ違う。でも、一人だけ“平和だ”と思うことはできない。まわりの人も同じように“平和だ”と感じられて、はじめて本当の平和が生まれる。そのために、互いの違いを認め合い、理解し合うことが大切だ。」というお話です。

今年は、第2次世界大戦が終わって80年という節目の年です。だからこそ「平和」という言葉を使いました。皆さんの2学期の学校生活はどうでしたか。先週行った期末懇談会ではきっと、皆さんの成長が感じられるお話がされたことだと思います。よかつたことも、あまりよくなかったこと也有ったと思います。すべてを自分の成長のため、そしてなかまと平和に過ごすために振り返っていきたいですね。

3年生とは先週までに、一人ずつ校長室で面談をしました。中学校生活3年間で思い出に残っていること、がんばったこと、そして進路のことなど、1人5分ほどの短い時間でしたが、一生懸命話をしてくれる姿に、3年間でとてもたくましくなったなど感動しました。残りわずかとなった中学校生活、有終の美を飾れるよう、ぜひ明日からの冬休みを価値的に過ごしてほしいと思います。

明日から15日間の冬休みが始まります。2025年が幕を閉じ、新しい年、2026年が幕を開けます。まずは、1年間お世話になった方々や場所に感謝し、新しい年を気持ちよく迎えるための準備をしましょう。そして、晴れやかな気持ちで新年のあいさつを交わし合い、2026年を迎えていきたいですね。

冬休みに成長した皆さんと、3学期の始業式で会えることを楽しみにしています。

おめでとう！

中学生の税についての作文 大蔵財務協会理事長賞 3年生女子

旭・都島租税教育推進協議会長賞 3年生女子